



<http://www.daitoken.com/kyoto/index.htm>

大図研京都ワンディセミナーのご案内

「メディアドクター研究会 in 京都

テーマ：iPS 細胞と臨床試験」

医療・健康情報について、私たちが新聞やテレビ、雑誌、インターネットなどを通して目にしない日はありません。患者・家族の意思決定に少なからず影響を与える健康報道。その内容は正しく報じられ、適切に伝えられているでしょうか。一方で情報源となる研究者・医療者は、わかりやすく、かつ正確に研究成果を発信しているでしょうか。さらには健康産業や研究成果のビジネス化により、利益優先といった問題が起こりやすい状況にある中で、適切な情報発信のあり方はどのようなものでしょうか。

実際の報道について評価しながら、理解を深めることができるセミナーです。

日 時 : 2019年10月27日(日) 13:00-16:00 (12:30 開場)
 会 場 : 京都府立図書館 2階ナレッジベース (京都市左京区岡崎成勝寺町)
http://www.library.pref.kyoto.jp/?page_id=1829
 主 催 : 大学図書館問題研究会京都地域グループ
 共 催 : メディアドクター研究会
 参加費 : 会員無料 非会員 500円
 申込方法 : 以下の URL のフォームからお申し込みください
<http://bit.ly/2ZEcvbB>
 定 員 : 30名
 申込締切 : 2019年10月23日(水) 17:00
 その他 : 終了後、懇親会を予定しています (実費負担)

[目 次]

大図研京都ワンディセミナーのご案内	…	1
大学図書館問題研究会京都地域グループ第42回京都地域グループ総会議案	…	2
第1号議案	…	2
第2号議案	…	5
第3号議案	…	7
議事メモ・補足事項	…	7
会費ご納入のお願い	…	8

○ ご意見・ご要望、投稿は下記、電子メールまたは URL へお寄せください。

電子メール : kyoto@daitoken.com (大学図書館問題研究会京都地域グループ)

URL : <http://www.daitoken.com/kyoto/index.htm>

大学図書館問題研究会京都地域グループ

第 42 回京都地域グループ総会議案

【第 1 号議案】

2018/2019 年度(2018.7～2019.6)活動総括及び 2019/2020 年度(2019.7～2020.6)活動方針

1.2018/2019 年度総括

(1) 研究交流活動

2018 年度の研究交流活動の目標として、勉強会的な企画だけでなく、交流を軸とした企画も検討し、年 3 回程度は開催し、新規会員を増やすきっかけ作りともするとしました。結果、企画は以下の通り 2 回で、交流企画的なものが実施できていません。他の企画も計画はしましたが、講師の日程がつかず実施までいかなかった問題があります。引き続き新規加入につながるような企画を意識して継続して取り組みたいと思います。

1)名称: 米国図書館界の新潮流「エンベディッド・ライブラリアン」サービス

日時: 2018 年 11 月 4 日 (日)

会場: 京都ノートルダム女子大学ソフィア館 5 階 S502 教室

参加者数: 20 名

2) 名称: 関西 3 地域グループ合同例会「大学図書館の資料保存:体制の構築と継続」

日時: 2019 年 3 月 2 日 (土)

会場: 難波市民学習センター第 2 研修室

参加人数: 34 名

(2) グループ報

2018 年度刊行分につきましては、発行期日の遅れが生じたため、合併号として刊行する号も出ましたが、計画的発行に努めました。

イベントを開催するたびに、参加者に参加報告の執筆を依頼し、京都地域グループの活動を会員の皆さんに知ってもらえるよう努めました。

2018 年度発行したグループ報の目次は、次のとおりです。

1) グループ報 No.325-326 (2018/8/15-2018/10/15 発行)

- ・大図研京都地域グループ忘年会のご案内
- ・大学図書館問題研究会京都地域グループ第 41 回京都地域グループ総会議案
- ・第 1 号議案
- ・第 2 号議案
- ・第 3 号議案
- ・議事メモ・補足事項
- ・会費納入のお願い

2) グループ報 No.327 (2018/12/15 発行)

- ・大図研関西 3 地域グループ合同例会のご案内
- ・グループ委員 挨拶

- ・大図研京都ワンディセミナー「“羊さん” こと水知せりさん（漫画家）が語る「“学術情報の伝達”と“利用者の活用術”」（児玉 恭祐）
- ・会費ご納入のお願い

3) グループ報 No.328-329 (2019/02/15-2019/04/15 発行)

- ・大学図書館問題研究会第 50 回全国大会のご案内
- ・大図研京都ワンディセミナー 米国図書館界の新潮流「エンベディッド・ライブラリアン」サービス参加報告 「外側」のライブラリアン（佐藤 知生）
- ・ワインとメタデータ（坂本 拓）
- ・会費ご納入のお願い

4) グループ報 No.330 (2019/06/15 発行)

- ・大学図書館問題研究会京都地域グループ第 42 回京都地域グループ総会のご案内
- ・大学図書館問題研究会京都地域グループ第 42 回京都地域グループ総会議案
- ・会費ご納入のお願い

(3) Web サイト、メーリングリスト、メールマガジン

Web サイトでは、イベントのお知らせや、グループ委員会の報告等、グループ活動の記録を定期的かつ迅速に掲載しています。2011 年度に開始したグループ報電子版は創刊号から最新号まで、一部許諾の得られなかった記事を除き、全て掲載しています。また、グループ委員で使用しているサイボウズ live のサービスの終了を受け、代替のグループウェアとして、Google ドキュメントにデータを移行しました。

メールマガジンは、「大図研京都地域グループ News Letter」として、no. 254 (2018 年 7 月 30 日) から no.265 (2019 年 4 月 8 日) を発行しました。グループ活動をお知らせするものとして、グループ委員会議事録、グループ企画案内を紹介する記事を配信しています。また、図書館関係のイベント案内を月 1 回に配信しています。さらに Twitter の活用を図り、725 アカウントのフォロワーを得ています。

忘年会やワンディセミナーの告知、セミナー内容のツイートやそのまとめ作成、グループ報発行の広報を行いました。

(4) 組織活動

58 名の地域グループ会員の皆様に支えていただき活動しました。

2018/2019 年度は退会者が 2 名、また新規入会者は 0 名でした。

ワンディセミナーは多くの非会員に対して大図研や京都地域の活動をアピールする場でもあり、会員獲得に努めましたが、次期に課題を残す結果となりました。

(5) 財務

財政基盤が強化されましたが、今年度は執行が進まず、繰越金が増加しました。グループ報によるグループ会員の会費の前納の周知、経費節減の見直しを検討しました。

(6) 広報とデザイン

大図研京都ワンディセミナー「米国図書館界の新潮流「エンベディッド・ライブラリアン」サービス」のポスターを作成しました。

Web サイトを有効活用し、広報・周知に努めました。

2. 2019/2020 年度活動方針

(1) 研究交流活動

1) 会員の発表の場としての研究交流活動の企画に積極的に取り組みます。

- ・ 会員の知的交流の場であると共に非会員への広報でもあるという意味を再認識し、組織拡大への貢献も大きな柱といたします。
- ・ 勉強会的な企画だけでなく、交流を軸とした企画も検討し、年 3 回程度は開催できるようにします。

2) 企画担当スタッフの増強

2019 年度の活動に向けて、企画担当の増強を行う予定です。これまでの企画とは一味違う取組みを進める予定です。

(2) グループ報

定期発行と正確で読みやすい誌面の作成とともに、広く寄稿を求めかつ連載記事を企画することにより、コンテンツの一層の充実に努めます。今後も、会員に「発表の場を提供する」という目標のもと、会員間での情報共有が進むためのきっかけを提供することを目指し、引き続き努力していきます。

(3) Web サイト、メーリングリスト、メールマガジン

Web サイトを随時更新することで、京都地域グループが主催・共催する種々の活動情報や電子化されたグループ報記事を迅速に提供します。その他のコンテンツの拡充についても継続して検討していきます。

また、メールマガジンについて、より読まれるような内容にする工夫を継続するとともに、配信のタイミングについて検討していきます。同時に、メーリングリスト"ゆりかもめ"についてもその目的である「会員相互の親睦と交流を盛んにすること」の達成を目指し、会員による自由な投稿を促進するよう検討を重ねます。

さらに広報活動の一環として Twitter アカウントの積極的活用を継続します。

(4) 組織活動

ワンディセミナー、各種イベント、グループ報、ホームページ、メールマガジン、SNS 等を通じ、京都地域の持つ魅力を認識し、高め、入会者が大図研京都地域グループに在籍していることにより一層価値が見いだせるような活動を行います。

なお、入会・退会・会員情報の異動は全国が窓口となっております。全国の組織担当者との連携を取り、スムーズに異動情報を把握できるよう努めてまいります。

(5) 財務

今後も活発な研究交流企画実施のため、多くの研究交流会費を計上します。また、執行が遅れております事業の執行を促します。

(6) 広報とデザイン

ワンディセミナーやその他交流会等において、引き続きポスター・チラシ作成、Web サイト等の広報活動に努めます。

今後も特定の委員に業務が集中しないよう体制の見直しを検討し、さらに効果的な広報を目指します。

【第2号議案】

2018/2019年度決算案 (2018.7~2019.6)

(単位:円)

総収入	総支出	差引残高
550,463	65,971	484,492

■収入

項目	予算	決算	差引額
前年度繰越金	381,462	381,462	0
2018/2019年度地域グループ会費	110,000	122,000	12,000
未納会費	26,000	16,000	-10,000
地域グループ助成金	18,000	18,000	0
セミナー参加費	10,000	3,000	-7,000
大図研出版物支部卸頒布	10,000	4,600	-5,400
寄附金	0	5,400	5,400
銀行利子	0	1	1
合計	555,462	550,463	-4,999

■支出

項目	予算	決算	差引額
会報	60,000	24,718	35,282
研究交流会費	250,000	31,937	218,063
大図研出版物支部卸購入	9,600	6,160	3,440
事務費	10,000	1,156	8,844
地域グループ委員会活動費	10,500	0	10,500
特別事業費	20,000	2,000	18,000
予備費	195,362	0	195,362
合計	555,462	65,971	489,491

2018/2019年度大学図書館問題研究会京都地域グループ会計監査報告

帳簿および現金は適正に保管・記載されていた。

2019年7月26日

金森悠一 (印)

2019/2020 年度予算案 (2019.7~2020.6)

(単位:円)

□収入

項目	
前年度繰越金	484,492
前納会費	84,000
未納会費	32,000
地域グループ助成金	18,000
セミナー参加費	10,000
大図研出版物支部卸頒布	5,000
利子	1
合計	633,493

□支出

項目	
会報	60,000
研究交流会費	250,000
大図研出版物支部卸購入	3,080
事務費	10,000
地域グループ委員会活動費	10,500
特別事業費	20,000
予備費	279,913
合計	633,493

決算

※今年度は支出が少なく、繰越金が増加しました。

※会報は合併号があったこと、予定より発行が遅れたため、予算より決算が少なくなりました。

※研究交流会費を執行しました。会場料金が不要だったことやセミナー回数が予定より少なく、予算より決算が少なくなりました。

※グループ会員増のため、特別事業費を利用し、学生会員に学生会員割引を行いました。

※大図研出版物支部卸購入数が減少しました。

※事務費の内訳は主に事務用品です。

予算

※前納を進めるため収入予算項目を xx/xx 年度地域グループ会費より前納会費と変更します。

※会報は印刷費 (20,000 円) /送料 (40,000 円) を計上します。

※活発な研究交流会を行うため今年度どおり研究交流会費として計上します。

※来年度も会員増のため特別事業費を設定しています。

※グループ委員会の会場費として継続してグループ委員会活動費を計上します。

※大図研出版物は年 1 種類発行となりました。

【第3号議案】

2019/2020 年度大学図書館問題研究会京都地域グループ運営委員

グループ委員(50音順)

安東 正玄 (立命館大学法学部事務室)
内田 栞 (京都大学附属図書館)
坂本 拓 (京都大学附属図書館)
寺升 夕希 (滋賀医科大学附属図書館)
長坂 和茂 (京都大学工学研究科桂建築系図書室)
野間口 真裕 (京都教育大学附属図書館)
原 健治 (同志社大学文学部・文学研究科事務室)
藤谷 篤 (立命館大学図書館委託職員)
山形 知実 (北海道大学附属図書館)
山上 朋宏 (京都大学医学図書館)
山下 ユミ (京都府立図書館)
若狭 あや (京都大学附属図書館)
鷺津 彩乃 (名古屋大学附属図書館)

監査委員

今野 創祐 (京都大学工学研究科吉田建築系図書室)

全国委員

安東 正玄 (立命館大学法学部事務室)

特別グループ委員

赤澤 久弥 (京都大学附属図書館)
渡邊 伸彦 (国際日本文化研究センター)

<大学図書館問題研究会第42回京都地域グループ総会 議事メモ・補足事項>

参加者：9名

会員の皆様にグループ総会当日の様子を知って頂くために、簡単に当日の様子をお知らせします。

各担当から、第1号議案について説明があり、原案を修正のうえ了承されました。
以下の意見がありました。

(意見)

第1号議案の2. 2018/2019年度活動方針(3) Web サイト、メーリングリスト、メールマガジンに関して、「代替のグループウェアを検討していきます。」とあるが、既に移行済みなのではないか。

(回答)

指摘通りなので、文面を修正する。

野間口委員から、第2号議案について説明があり、了承されました。

(意見)

昨年度は執行額が少なく、会員への還元が不十分だった。今年度は積極的に活動して、会員に還元したい。

グループ委員、監査委員、全国委員については、第3号議案のとおり選出されました。

(意見)

藤谷委員の所属はこれでよいか。

(回答)

確認する。

(追記：後日確認した結果、原案から「立命館大学図書館 委託職員」に修正することとなった。)

◇ 会費ご納入のお願い ◇

会員のみなさまにおかれましてはご健勝のことと存じます。

2016/2017年度(2016年7月～2017年6月)より、大学図書館問題研究会会費は、すべての会員の皆さまに、直接大学図書館問題研究会事務局へご納入いただくこととなりました。

一括徴収方式に移行し、4年目となりますが、京都地域グループは年度継続の前に会費をご納入いただく前納があまり進んでいない状況でございます。ワンデイセミナーやグループ報は京都地域グループ費により開催・発行させていただいております。ご多忙のところ大変恐縮ですが、会費のご納入のほどよろしくお願いいたします。

会費は、¥7,000(大図研会費：¥5,000+京都地域グループ費：¥2,000)/年度です。

【振込先】

郵便局 00190-2-79769 大学図書館問題研究会

■銀行名 ゆうちょ銀行 ■金融機関コード 9900 ■店番 019

■預金種目 当座 ■店名 〇一九(ゼロイチキューウ店) ■口座番号 0079769

ご不明な点は大学図書館問題研究会事務局(会費担当)(kaihi@daitoken.com)までご連絡ください。

※ 学生会員制度(試行)として、学生の方には特典をお渡ししております。

詳細は京都地域グループ Web サイトの「学生会員制度の試行について」をご覧ください。